

写

(様式第9)

金大病総第120号
平成19年10月11日

厚生労働大臣 殿

金沢大学医学部附属病院長
富田勝

金沢大学医学部附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照（様式第10）
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照（様式第11）
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	19. 3人
--------	--------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照（様式第12）
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照（様式第13）
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	429人	12人	431.1人	看護業務補助	49人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	18人	2人	18.3人	理学療法士	9人	臨床検査技師	48人
薬剤師	38人	3人	40.3人	作業療法士	5人	衛生検査技師	2人
保健婦	0人	0人	0.0人	視能訓練士	5人	その他	2人
助産婦	11人	0人	11.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	519人	14人	529.5人	臨床工学技士	4人	医療社会事業従事者	2人
准看護師	4人	2人	5.5人	栄養士	0人	その他の技術員	6人
歯科衛生士	1人	0人	1.0人	歯科技工士	1人	事務・職員	135人
管理栄養士	9人	0人	9.0人	診療放射線技師	32人	その他の職員	16人

(注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。

2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。

3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、 少数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
一日当たり平均入院患者数	731人	8人	739人
一日当たり平均外来患者数	1,616人	62人	1,678人
一日当たり平均調剤数		1,292剤	

(注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。

2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数（毎日24時現在の在院患者数の合計）を歴日で除した数を記入すること。

3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。

4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ歴日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・無	人
・人工中耳	有・無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・無	人
・性腺機能不全の早期診断法	有・無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・無	人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・無	人
・抗がん剤感受性試験	有・無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・無	人
・成長障害のDNA診断	有・無	人
・生体部分肺移植術	有・無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・無	2人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・無	1人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・無	人
・ミドコンドリア病のDNA診断	有・無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・無	人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・無	人

高 度 先 進 医 療 の 種 類 (医 科)	承 認	取扱い患者数
・神経変性疾患の DNA 診断	有・無	人
・脊髄性筋萎縮症の DNA 診断	有・無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・無	3人
・固体がんに対する重粒子線治療	有・無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・無	11人
・カフェイン併用化学療法	有・無	29人
・31 燐-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・無	0人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・無	人
・遺伝性コプロポルフィン症の DNA 診断	有・無	人
・固体腫瘍(神経芽腫)の RNA 診断	有・無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・無	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・無	人
・自家液体窒素凍結骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・無	9人
・脾腫瘍に対する腹腔鏡補助下脾切除術	有・無	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・無	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患の DNA 診断	有・無	人
・筋過緊張に対する muscle afferent block(MAB)治療	有・無	人
・Q 热診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・無	人
・活性化 T リンパ球移入療法	有・無	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST 法)	有・無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・無	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・無	人
・樹状細胞と腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・無	人
・骨腫瘍の CT 透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・無	人
・HLA 抗原不一致血縁ドナーからの CD34 陽性造血幹細胞移植	有・無	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・無	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下)	有・無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・無	人
・活性化血小板の検出	有・無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・無	人
・末梢血幹細胞(CD34 陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・無	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・無	人
・腹腔鏡下広汎子宫全摘出術	有・無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・無	人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有・無	17人
・顎顔面補綴	有・無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・無	人
・歯周組織再生誘導法	有・無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動搖歯固定	有・無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・無	人
・レーザー応用による齲歯除去・スケーリングの無痛療法	有・無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・無	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	人
強度変調放射線治療	有・無	人
胎児心超音波検査	有・無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・無	人
インプラント義歯	有・無	人
顎顔面補綴	有・無	人
人工中耳	有・無	人
歯周組織再生誘導法	有・無	人
抗がん剤感受性試験	有・無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
生体部分肺移植術	有・無	人
活性化血小板の検出	有・無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	人
超音波骨折治療法	有・無	人
眼底三次元画像解析	有・無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄に、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分にすること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱い患者数	疾 患 名	取扱い患者数
・ペーチエット病	59人	・モヤモヤ病(ウィルス動脈輪閉塞症)	11人
・多発性硬化症	47人	・ウェグナー肉芽腫症	7人
・重症筋無力症	84人	・特発性拡張型(うつ血型)心筋症	19人
・全身性エリテマトーデス	242人	・多系統萎縮症	24人
・スモン	0人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	4人
・再生不良性貧血	82人	・膿胞性乾癬	5人
・サルコイドーシス	74人	・広範脊柱管狭窄症	4人
・筋萎縮性側索硬化症	27人	・原発性胆汁性肝硬変	84人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	354人	・重症急性胰炎	3人
・特発性血小板減少性紫斑病	67人	・特発性大腿骨頭壊死症	33人
・結節性動脈周囲炎	34人	・混合性結合組織病	30人
・潰瘍性大腸炎	123人	・原発性免疫不全症候群	9人
・大動脈炎症候群	23人	・特発性間質性肺炎	11人
・ビュルガービー病	20人	・網膜色素変性症	14人
・天疱瘡	20人	・プリオント病	3人
・脊髄小脳変性症	46人	・原発性肺高血圧症	2人
・クローン病	79人	・神経纖維腫症	13人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	6人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	7人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・パーキンソン病関連疾患	128人	・特発性慢性肺血栓塞栓症(肺高血圧型)	2人
・アミロイドーシス	11人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	3人
・後縦靭帯骨化症	86人	・副腎白質ジストロフィー	0人
・ハンチントン病	6人		

(注)「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する 部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。
	2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部 門と開催した症例検討会の開催頻度	1週間に 2回程度 1ヶ月に 8回程度
部 検 の 状 況	部検症例数 32例 部検率 10.2%

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
過栄養状態における肝臓機能の破綻と生活習慣病の研究	金子 周一	消化器内科	31,500,000	(補)委 日本学術振興会
進行肝細胞癌に対する集学的治療確立に関する研究	金子 周一	消化器内科	1,000,000	(補)委 厚生労働省
B型及びC型肝炎ウイルス感染者における新たな発がん予防法の確立のための肝がん発生等の病態解明に関する研究	金子 周一	消化器内科	3,000,000	(補)委 厚生労働省
C型肝炎新規治療開発に資するプロテオーム解析を用いた治療標的分子の網羅的検索系とヒト肝細胞キメラマウスHCV感染モデルを用いた実証系の開発に関する研究	金子 周一	消化器内科	3,000,000	(補)委 厚生労働省
B型及びC型肝炎の疫学及び検診を含む肝炎対策に関する研究	金子 周一	消化器内科	1,000,000	(補)委 厚生労働省
C型肝炎ウイルス増殖に関わる宿主因子の同定とその肝病態における役割	本多 政夫	消化器内科	1,700,000	(補)委 日本学術振興会
癌特異抗原を用いた肝癌の細胞性免疫療法に関する基礎的検討	水腰 英四郎	消化器内科	1,500,000	(補)委 文部科学省
胆癌患者の肝発癌抑制治療の開発	水腰 英四郎	消化器内科	1,000,000	(補)委 Liver Forum in Kyoto
マーカー遺伝子を用いた肝がん細胞の起源と分子機構の解明	中本 安成	消化器内科	1,700,000	(補)委 文部科学省
肝癌化学療法に対する遺伝子治療併用の基礎的研究	山下 竜也	消化器内科	1,500,000	(補)委 文部科学省
免疫担当細胞の遺伝子発現プロファイル解析による癌免疫の解明	酒井 佳夫	消化器内科	2,100,000	(補)委 文部科学省
Genomicsにより同定した血管新生因子ephrin-A1の肝癌進展における役割の解析	飯田 宏	消化器内科	300,000	(補)委 国際科学振興財団 フォーラム
副腎ホルモン産生異常に関する調査研究	武田 仁勇	内分泌・代謝内科	300,000	(補)委 厚生労働省
2型糖尿病患者の肝臓における酸化的リン酸化を制御するマスター遺伝子の同定	笠 俊成	内分泌・代謝内科	1,700,000	(補)委 日本学術振興会
過栄養状態における肝臓が2型糖尿病の病態を形成する可能性とその分子機構の解析	笠 俊成	内分泌・代謝内科	500,000	(補)委 国際科学振興財団 フォーラム
2型糖尿病患者を対象とした血管合併症抑制のための強化療法と従来治療とのランダム化比較試験(J-DOIT3)	笠 俊成	内分泌・代謝内科	300,000	(補)委 国際協力医学研究 振興財団
メタボリック症候群予防のためのインスリン抵抗性簡易キットの開発と評価	米田 隆	内分泌・代謝内科	1,000,000	(補)委 医科学応用研究財団
末梢血中単核球における時計遺伝子発現を指標とした包括的2型糖尿病治療法の確立	安藤 仁	内分泌・代謝内科	1,800,000	(補)委 文部科学省
冠動脈不安定粥腫の同定とその効果的破綻予防、治療法の開発に関する多施設共同研究	山岸 正和	循環器内科	7,904,000	(補)委 厚生労働省
Genotype-phenotype variation in cardiomyopathies caused by cardiac troponin I gene mutation	今野 哲雄	循環器内科	100,000	(補)委 医科学応用研究財団
REST遺伝子E116K変異導入マウスを用いた新しい心不全発症機序に関する研究	今野 哲雄	循環器内科	4,000,000	(補)委 万有生命科学振興国際交流財団
代謝関連核内受容体遺伝子変異機能解析と肥満および脂質代謝異常	野原 淳	循環器内科	1,300,000	(補)委 文部科学省

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
家族性高コレステロール血症の簡易遺伝子診断法の確立	水野 美保子	循環器内科	760,000	(補) 委 日本学術振興会
アトピー咳嗽におけるIgE非依存性機序と環境真菌の重要性	藤村 政樹	呼吸器内科	1,000,000	(補) 委 日本学術振興会
分子標的薬の感受性・耐性を規定する因子の同定と個別化治療に向けての基礎的アプローチ	笠原 寿郎	呼吸器内科	500,000	(補) 委 厚生労働省
骨髓不全における自己抗原特異的T細胞を介したPNHクローニング増幅メカニズムの解明	中尾 真二	血液内科	6,800,000	(補) 委 日本学術振興会
特発性造血障害に関する調査研究	中尾 真二	血液内科	2,300,000	(補) 委 厚生労働省
同種造血幹細胞移植治療の成績向上を目指した包括的臨床研究	中尾 真二	血液内科	500,000	(補) 委 厚生労働省
アレムツズマブを用いたHLA二座以上不一致血縁ドナーからの同種造血幹細胞移植療法の開発に関する研究	中尾 真二	血液内科	500,000	(補) 委 厚生労働省
難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究	大竹 茂樹	血液内科	3,500,000	(補) 委 厚生労働省
難治性白血病に対する標準的治療法の確立に関する研究	大竹 茂樹	血液内科	5,920,000	(補) 委 厚生労働省
抗リン脂質抗体の誘導・発症に及ぼす接着分子の関与:接着分子KOマウスを用いた検討	山崎 雅英	血液内科	1,300,000	(補) 委 日本学術振興会
再生不良性貧血における免疫抑制療法の効果予測法の確立	山崎 宏人	血液内科	1,400,000	(補) 委 日本学術振興会
ミコフェノール酸を用いた難治性移植片対宿主病治療に関する多施設共同研究	高見 昭良	血液内科	1,000,000	(補) 委 がん集学的治療研究財団
マイナー組織適合抗原高親和性T細胞レセプター遺伝子導入による特異的CTLの誘導	高見 昭良	血液内科	2,000,000	(補) 委 日本学術振興会
TCRと抗原ペプチド/MHC分子の親和性を指標としたTAAsの同定	近藤 恒夫	血液内科	1,300,000	(補) 委 文部科学省
播種性血管内凝固症候群における新規線溶阻止因子TAFIの意義	御館 靖雄	血液内科	1,000,000	(補) 委 文部科学省
再生不良性貧血における連鎖解析を用いた疾患感受性遺伝子の同定	杉盛 千春	血液内科	2,000,000	(補) 委 文部科学省
腹部大動脈瘤モデルにおけるアネキシンIIの発現と瘤形成機序	林 朋恵	血液内科	2,900,000	(補) 委 文部科学省
動脈硬化予防のための糖尿病・高脂血症の患者効用値を考慮した治療判断における研究	小泉 順二	総合診療内科	800,000	(補) 委 日本学術振興会
わが国における医師のプロフェッショナリズム探索と推進・教育に関する事業研究	野村 英樹	総合診療内科	300,000	(補) 委 日本学術振興会
「根拠に基づくガイドライン」の適切な作成・利用・普及に向けた基盤整備に関する研究:患者・医療消費者の参加推進に向けて	野村 英樹	総合診療内科	300,000	(補) 委 厚生労働省
ヒト脳脊髄液によるアミロイドβ蛋白線維化抑制現象の解析と臨床応用	山田 正仁	神経内科	500,000	(補) 委 文部科学省
アミロイドーシスの画期的診断・治療法に関する研究	山田 正仁	神経内科	1,200,000	(補) 委 厚生労働省
アミロイドーシスに関する調査研究	山田 正仁	神経内科	5,000,000	(補) 委 厚生労働省
アミロイドーシスの画期的診断・治療法に関する研究	山田 正仁	神経内科	1,200,000	(補) 委 厚生労働省